



2023年3月10日

各 位

会 社 名 株式会社 南都銀行
代表者名 取締役頭取 橋本 隆史
(コード番号 8367 東証プライム市場)
問合せ先 執行役員経営企画部長 藏東 義典
(TEL. 0742-27-1552)

業績予想の修正に関するお知らせ

当行は、2023年3月10日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年9月16日に公表した業績予想を下記のとおり、修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 17,800	百万円 12,000	円 銭 374.71
今回修正予想 (B)	5,300	4,000	124.90
増減額 (B-A)	△12,500	△8,000	
増減率 (%)	△70.2	△66.6	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	17,981	11,867	364.29

(2) 2023年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 17,400	百万円 12,000	374.71
今回修正予想 (B)	4,900	4,000	124.90
増減額 (B-A)	△12,500	△8,000	
増減率 (%)	△71.8	△66.6	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	17,455	11,861	364.10

2. 修正の理由

2023年3月期下半期における有価証券運用について、外国債券を中心にポートフォリオの再構築を進めております。既に第3四半期決算において一部損失を計上しており、第4四半期においても逆鞘となっている外国債券を中心に損失処理の方針であり、現時点の損失見込みを考慮した結果、2023年3月期通期の連結・個別の業績予想数値の修正を行うものです。

また、今般のポートフォリオ再構築に伴う損失を除けば、業績は概ね計画どおりに推移していることから、期末配当予想につきましては、昨年2月に当行が公表した株主還元方針にかかわらず、2022年9月16日に公表した1株当たり73円（中間配当と合わせて年間113円）に据え置きます。

なお、2023年3月末の連結自己資本比率は、9%を維持する見込みです。

本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により異なる可能性があります。

以上